



携帯電話を 10 年間使用後でも脳腫瘍になるリスクは高まらない

[プレスリリース 2010 年 5 月 17 日] 携帯電話を 10 年間使用した後も、脳腫瘍のリスクは高まらない。これは、この分野で実施されたこれまで最大の国際研究、インターフォン（INTERPHONE）によって明らかになったもの。初の研究成果のまとめは、5 月 18 日に学術雑誌「International Journal of Epidemiology」に発表される。

INTERPHONE による研究結果の初のまとめが発表される — これは、携帯電話の使用と脳腫瘍やその他の頭部腫瘍との関係について実施されたこれまで最大の国際研究である。この研究は、WHO のがん研究機関である IARC がコーディネートしたものであり、合計 13 カ国、16 ヶ所の研究センターが参加し、スウェーデンではカロリンスカ医科大学の環境医学研究所が参加した。今回発表される研究結果は脳腫瘍に関するものである。その後、唾液腺腫瘍および聴神経腫瘍に関する結果が発表される。INTERPHONE のスウェーデンおよび北欧関連の結果は、すでには発表済みである。

携帯電話の使用経験について、脳腫瘍タイプ「神経膠腫」を罹患している患者 2708 名、および脳腫瘍タイプ「髄膜腫」を罹患している患者 2409 名を健康な参照集団とした。携帯電話の使用に関する情報は、一定形式の面談を通じて全員から聴取した。

この結果、携帯電話を規則的に、少なくとも 10 年間使用し続けた人で、脳腫瘍を罹患するリスクの上昇は見られなかった。



Maria Feychting. Foto: Stefan Zimmerman

「約 10 年間の携帯電話使用後にリスクが高まるとすれば、INTERPHONE の調査にも現れるはずだ。今回の結果は、携帯電話が発する種類の放射によるがん誘発効果を確認できなかった従来の実験的研究の結果とも一致する。また、以前の疫学研究とも合致する。」と、INTERPHONE のスウェーデン部門責任者であるカロリンスカ研究所教授（疫学）のマリア・フェイヒティングは述べている。

神経膠腫のリスクが高まると感じられたが、これは、最も長い累積通話時間（1640 時間以上）を報告した 10% の調査対象者についての統計分析と関連付けて判断すべきである。調査資料には、関連性の原因となったと判断される可能性がある誤差源が含まれていることから、研究者はこの関連性が実際のリスク上昇を反映するものであるとすることに疑問を投げかけている。特に、この集団には、多年にわたって、1 日あたりの通話時間が 12 時間以上といった、常識では考えられない時間数を報告した複数の人が含まれている。

「実際のリスク上昇というより調査面での弱点とみられるものの、この最大のばく露レベルに伴う不確かさは今後の研究で明らかにしていかなければならない。また、約 15 年を上回る携帯電話の使用については、情報が存在しない。」とマリア・フェイヒティングは語っている。

スウェーデン国内で、神経膠腫と診断される患者は毎年成人 10 万人あたり 7 名であり、がん全体のほぼ 1 %に相当する。この種類のがんは 40 歳未満では非常に稀であり、がん統計によれば 1980 年代半ばに携帯電話が使われるようになって以降、国内では 2008 年の時点まで増加は確認されていない。

INTERPHONE は、EU 第 5 プログラムおよび UICC (International Union against Cancer) から資金を得ている。UICC は、この目的のためにモバイル・マニュファクチャラーズ・フォーラムおよび GSM アソシエーションから資金を得た。UICC を経由して INTERPHONE の研究者に分配される資金は、研究者の完全な中立性を保証する協約に基づくものである。スウェーデンでの研究については、このほか学術審議会およびがん基金からも資金が提供された。

INTERPHONE 研究

国際がん研究機関 (IARC)

P r e s s B i l d e r

発表

INTERPHONE 研究グループ

Brain tumour risk in relation to mobile telephone use: results of the INTERPHONE international case-control study

International Journal of Epidemiology, online 18 May 2010, doi: 10.1093/ije/dyq079

Professor Maria Feychting

Arbete: 08-524 874 65 *Institutet för miljömedicin*

Mobil: 070-822 74 65 E-post: Maria.Feychting@ki.se

Professor Anders Ahlbom

Arbete: 08-524 874 70 E-post: Anders.Ahlbom@ki.se *Institutet för miljömedicin*

Mobil: 070-886 62 72

Informatör Anna Persson

Arbete: 08-524 875 05 E-post: anna.persson@ki.se *Institutet för miljömedicin*

Mobil: 070-858 75 05

Pressekreterare Sabina Bossi

Arbete: 08-524 860 66 E-post: sabina.bossi@ki.se

Mobil: 070-614 60 66